第 2018-03 号

恵みと真理のニュース

2018 年 1 月の三次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

［証］

私が求め考えるものより溢れるよう与えてくださる神様の恵みと愛に感謝を捧げます

私の母は若い歳に独りなって8兄弟を育てお酒と踊りを楽しんでました。その母に育てられ私は友達より早く思春期が来て人生の意味について深く考えました。学生の頃、暮らした家の主人家族が教会に通い仲良い様子が良くてその方達をついて教会に行ったのは私の信仰生活のはじめでした。結婚した後もイエス様を信じない旦那が私が教会に行くのをあえて反対しなくて信仰生活に大きい問題はなかったです。
一番目の子を産んで教会に通いながら一番うらやましかったのが夫婦が共に教会で信仰生活をするのでした。旦那の迫害はなかったですが、主日に礼拝を捧げて家に帰って来たらその時まで寝ている旦那を見ると心が痛かったです。礼拝時間ことに旦那と共に礼拝を捧げるように涙を流しながら神様に祈りました。 旦那とそっくりな二番目の娘がハブリングを終えて少し話をはじまった時、礼拝が終わると子供を背負ったまま牧師に按手祈りを受けたりしました。しかし、ある日は娘はテレビを見ている旦那に行って頭に手を置いてむにゃむにゃに祈りを真似をしました。驚いた眼で見た旦那に神様が祈っているのだと話してくれました。その事があった後旦那はよく娘に頭を出して祈りをさせました。私は教会に行く準備をすることに娘に"パパ“一緒に教会に行こうよ。”と話すようにさせました。するとある日旦那は仕方なく娘の手をつないで教会に来ました。
 そのように願っていた希望が成し遂げられ旦那がイエス様を受け入れ教会に通うようになると教会で熱心に奉仕する旦那をもっている執事さんがうらやましかったです。それで旦那も奉仕するように神様に祈りました。そうしたら、礼拝だけすればいいのに何の奉仕までするのかと文句を言った旦那がある主日に教会で駐車奉仕をしていました。何と言えないほどうれしかったです。
 すると今回は礼拝時間に白い手袋をはめて聖餐委員で奉仕する方々の姿と献金委員で奉仕する方々の姿がうらやましく見えました。そして、旦那に執事の職分をくださって礼拝時間に奉仕するように切に神様に祈りました。私のこの希望も聞いてくださいました。すると、今は講壇に上って代表祈りをする方の姿がうらやましくなりました。" 信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。”とおしゃった通りに神様が私の願いが成し遂げてくださいました。ハレルヤ！
去年には神様が溢れるように与えてくださる恵みと福を受けて神様に栄光を捧げました。お腹の中から礼拝と祈り会、そして伝道の事にいつも私をついていた息子が神様の恵みで4年ぶりに"記述試験5級を最終合格したことです。
息子が奨学金を受けながら大学に通ったので初めはやさしく合格するだろうと思いました。33回を落ちた時には私も落胆しました。そうしながら再び机で勉強している息子は私よりもっと落胆してもっと多く涙を流した息子の背中を見ると完全に神様を信頼しなかった私の信仰の足りなさを悔い改めて私の信仰生活を振り替えてみました。
旦那の家は儒教の思想と伝統を貴重に思う家庭でした。結婚してみたら旦那は祭祀をする時は祭祀服まで試着して祭祀をしなければならないです。女も祭祀の前に伏せてお辞儀をしなければなりません。何年間はそんな家庭の風習を従いましたが、私が先に後は子供達がお辞儀をしなくなりました。後では旦那もお辞儀をしをしなくなりましたが、お酒をかけるのまでしないと言えませんでした。それで婚家に帰って来ることに旦那と私の心が痛くて神様に申し訳なかったです。そうするうちにある日は私が神様がくださる勇気で長い手紙を書いて舅に送らせました。
"お父さん！私がイエス様を信じる人であること知っていますよね。祭祀の時私と旦那と子供達の名前を書いて先祖に祈るのをお辞めください。名節でも家族が食べる食べ物は作りますが祭祀は参席しません。そして、お父さんと家族がみんな私達のようにイエス様を信じて真の福を享受するように神様に祈ります。
そうして、お父さんの許可を得ってから私達は毎日の朝家庭礼拝を捧げて教会の奉仕ももっと熱心にしました。そして夏の休暇の時、婚家に行く計画を立てましたが、息子の試験日と家族の休暇日が重なりました。それで、教区伝道師に二日間礼拝を捧げるように頼んだら伝道師が四日間の全ての期間すべて礼拝をしようとして試験の最後の日まで期間を決めて礼拝を捧げました。試験を終えて息子が力がない声で点数が一番大きい問題で間違いをしたと祈りを頼みました。初めて息子に祈りを頼まれた私は神様の助けを求めながら合格になるのを確信しました。
月曜日になり当会長の牧師がブピョン聖殿に来られ祈り会を導いてくださいました。その日に限って退勤が遅くなって私と息子が礼拝以前に牧師の祈りを受けなくて辛うじて礼拝だけ捧げたが残念でした。礼拝を終えて車に乗って教会を出よう時、息子が"ママ！あそこに聖徒達が集まっています。”としました。"ウン、牧師が帰る時挨拶して帰るので待っている。”と答えました。すると私達も挨拶してから帰りましょう。と車を戻りました。牧師は幼い子供一人一人を祝福祈ってくださいました。その姿を見っていましたが首区域長が私達に手を指して呼びました。車に乗ろうとする牧師が降りて私の息子に祝福祈りをしてくださいました。本当にありがたくて心が飛ぶように嬉しかったです。息子は2次試験に合格しました。そして一か月準備して一番難しい面接試験を受けました。熱心に準備しましたが安心になりませんでした。息子と私は金曜祈り会に参席して神様を仰ぎまたすべてを委ねる祈りを捧げました。最善を尽くしたので結果は私達の願う通りにならなくても神様がもっと良い道で導いてくださるのを信じて神様に感謝しました。そして15日後、息子は最終5名の合格者の中で２等で合格しました。神様の恵みでした。ハレルヤ！
私と家族を救ってくださる神様の恵みに感謝捧げます。" 神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。”（ローマ書８：２８）御言葉の通り摂理してくださった神様にすべて栄光を捧げ感謝と賛美を捧げます。
これから私は息子と娘が恵みと真理教会で神様の御言葉と愛でよく養育を受けた真実な姉妹と兄弟に出会って、教会で福なる結婚礼拝を捧げ、神様に美しい信仰の家庭を建てるのを願い祈っています。私達の家族がいつも礼拝中心の生活をして主の前でその日まで福音を伝え教会と聖徒を仕えることに喜んで献身するのを祈ります。" ただし、わたしとわたしの家は主に仕えます。」（ヨシュア記２４：１５）アーメン

［信仰コラム］

神様の恵みです

"しかし、神の恵みによって、わたしは今日あるを得ているのである。そして、わたしに賜わった神の恵みはむだにならず、"(コリント人への第一の手紙 15:10)

使徒パウロは"神の恵みによって、わたしは今日あるを得ているのである"と述べました。'私は今日あるを得ている'という言葉には次のような内容が含まれています。一、私は以前に罪人であったが、今は義人になりました。私が義人になったのは神様の恵みによってできたのです。二、私は以前にこの世の人であったが、今は聖徒になりました。私が聖徒になったのは神様の恵みによってできたのです。三、私は以前にサタンの子であったが、今は神様の子になりました。私が神様の子になったのは神様の恵みによってできたのです。四、私は以前に地獄の民であったが、今は天国市民になりました。私が天国市民になったのは神様の恵みによってできたのです。
ここで話す神様の恵みとはキリストの中で与えてくださる神様の恵みを話します。より詳しく話すとイエスキリストの死と復活による恵みです。イエスキリストを信じる者に与えてくださる神様の恵みです。
"神の恵みによって、わたしは今日あるを得ているのである"という御言葉の意味を完全に悟って話す人から表われる特徴があります。一、幸いな心を持って生きていきます。物事に喜ばしくて感謝な理由を探し出します。二、試しに陥りません。神様の恵みで変化を受けたのを考えるといかなる状況も克服することができます。三、なかなか恨みや是非をしません。雅量を持って他人を理解します。
福音を述べ伝えるのは難しいが、一方では容易いことです。"神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。"という消息を人々が聞くように行うことが伝道です。"イエス様を信じなさい。罪の許しを得て天国に入ります。'これが福音です。神様の御言葉、福音には能力があって聞く人を変化させます。福音を述べ伝えるのは私達の任務であり聞く人が信じるようにするのは神様のことです。神様の恵みが臨んで福音を信じるようにしてくれます。私達もこのように神様の恵みで福音を聞いて信じるようになりました。従って、私達もパウロ使徒のように"神の恵みによって、わたしは今日あるを得ているのである"と証しして告白するようになるのです。
また、使徒パウロは"多く働いてきた。しかしそれは、わたし自身ではなく、わたしと共にあった神の恵みである"としました。
神様の恵みで変化された人、言い換えて義人になり聖徒になって、神様の子、天国市民になった人は神様に仕えることに励みます。主に仕えるには苦労が従います。主に仕えることで苦労する分量は同じくありません。主に仕えて福音を述べ伝えることにも苦労する程度が異ります。福音が述べ伝えられなかった国と民族に行って福音を伝えようとするとより多く苦労します。主に仕えて苦労することは体で苦労することだけを意味することではありません。心を使う苦労もあります。才能を提供する苦労もあります。社会的な地位を使用する苦労もあります。苦労して得る財物を捧げることもあります。しかし、このような苦労をするのが全て神様の恵みであります。事実上、神様の恵みなしには苦労する心もできなく熱心と忍耐も生じず、主に仕えて財物を捧げる楽しみも生じません。神様が賞を大きく与えてくださり、将来大きい光栄と楽しみに参加するよう考えられた人に苦労する恵みを与えてくださいます。
皆さんは使徒パウロのように"神の恵みによって、わたしは今日あるを得ているのである"、"多く働いてきた。しかしそれは、わたし自身ではなく、わたしと共にあった神の恵みである"と告白して証ししてください。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

神様に属した人

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

人は生まれの日から人種、民族、時代、家、国、地域などに属するようになり生きながら、さまざまな種類の組織や団体に属します。その所属は自分の意志とは無関係なものと自分の選択によるものがあります。変えることができるの所属と変えることができない所属があります。変更できない所属の影響が多きが、自分が選ぶことができる、所属によって、その変更できない所属で影響を悪くするとか、益になることもできます。
今日は自分の選択によって他のすべての所属が肯定的な意味を持つようになり、　一生の永遠の命に祝福の幸せに影響を与えている所属について見てみようと思います。それは神に所属することです

第一に、人が神に所属する道について説明します。

聖書は、人がどのようにすれば、神に属することができるかを案内してくれます。アダムの犯罪により、彼の子孫の霊的な状態は、神から遠く離れています。これらの実像について新約聖書コロサイとローマには、次のように記録されています。
「悪い行いをして神から離れて心の中で神に敵対していた」（コロサイ人への手紙 1:21）とし、**「すべての人が罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっており」（ローマ　人への手紙 3:23）**と言いました。
それだけでなく、悪魔に属しています。イエス様が言うのを　**「あなたがたは自分の父すなわち悪魔から出てきたものであってその父の欲望どりをを、あなたがたも行おうと思っている」（ヨハネのよる福音書 8:44）**としました。
ところが、驚くべきことに、神は罪人が神に属している人になる道を備えてくださいました。
「今は彼の肉の体の死によって、神と和解させあなた方を聖なる傷のない責められるところのない者として責められるところがない者として、御前に立たせてくださったのである「（コロサイ人への手紙 1:22）し、「キリスト・イエスによるあがないによって義とされるのである。」（ローマ　人への手紙 3:24）しました。イエス・キリストが彼の体を十字架に出してくださって私たちが神と和解するようになり、神に属することができました。教育、　修養　、慈善、宗教行為が人の精神的な所属を変えません。イエスの贖いの死の以外の方途はありません。神に属する人の変化された身分について、聖書にいくつかの名称で記録されています。　「義人」、「聖人」、「神の子」、「天国の市民」の称号です

第二に、霊的な所属の変化が位置の変化を意味することを見てみましょう。

神は愛とあわれみが豊かれます。アダムとエバが神の命令に逆らったので犯罪した時、神様がすぐに地獄の刑罰に処するしなかったでした。アダムに近い来られ、「あなたが、どこにいるのか」と質問されました。これは、アダムがいる場所が分からないので言われではありません。アダムがどのような状態に置かれているかを露出する質問です。罪を犯した人生の霊的な位置は、神を遠く離れています。罪は神と人間の間を分離させたのです。罪人が許されて救いを得るために、位置の変化が必要です。神は道を備えました。その道が「イエス・キリスト」です。誰でもイエス・キリストを信じれば「キリストの中へ」位置を移すことになります
「アダムにあってすべての人が死んでいるのと同じようにキリストにあってすべての人が生かされるのである」（コリント第１の 15:22）
「だれでもキリストにあるならばその人は新しく造られたものである　ふるいものは過ぎ去った、見よすべてが新しくなりました」（コリント第２の 5:17 ）としました。罪を犯した人生に神が与えてくださる救いは行為ではありません位置にあるという真理が「あなたは、どこにいるのか」という質問に明らかにされた。この真理は、ノアの洪水の事件で鮮明に明らかになりました。箱舟の中に入った人は、神の裁きを免れて、すべて救われました。滅亡か　救いか、その違いは箱舟の中にいるのか 箱舟の外にいるのかという位置によって決定されます。　箱舟は、イエス・キリストのモデルです。
「クリスチャン」は聖書の原語で「クリスティアーノス」です。　「キリストに属している人」という意味です。そして、クリスチャンは「キリストにある人」を指します。したがって、「クリスチャン」という言葉は、位置と所属の両方を表します。イエス・キリストを信じる人は、イエス・キリストの中にあり、イエス・キリストに所属しています。別にいって神に属しています。

第三に、聖徒たちの強く大胆な心は神に属した徹底した所属の意識から始まるという事実を見てみましょう。

その事実を証明する例となる人がたくさんいます。使徒パウロの例をみましょう。使徒パウロは、罪のない囚人として、他の囚人たちと一緒にローマに行きました。パウロが乗船した船には船員を含む 276 人が乗っていました。その船クレタ島にしばらく停泊したが、再び出発したが、まっすぐユラグルラと呼ばれる恐ろしい嵐に会った。十日が過ぎても続く激しい波風に船は難破していました。すべてが何も食べずに厳しいました。
そんな中で、パウロが彼らの中に立って言いました。

だが、この際、お勧めする。元気を出しなさい。舟が失われるだけで、あなたがたの中で生命を失うものは、ひとりもいないであろう。
昨夜、わたしが仕え、また拝んでいる神からの御使が、わたしのそばに立って言った、パウロよ、恐れるな。あなたは必ずカイザルの前に立たなければならない。たしかに神は、あなたと同船の者を、ことごとくあなたに賜わっている。だから、皆さん、元気を出しなさい。万事はわたしに告げられたとおりに成って行くと、わたしは、神かけて信じている。
（行 27：22~25）。パウロは、「私の属している一わたしの仕える神」と言いました。パウロは、自分の所属を明らかにしました。　「私は私の仕える神に属しています。」と言ったのです。どこでも自分の精神的な所属を確実に表明する必要があります。難しく大変な時 ″私は神に属します」と言ってください。慰めと大胆が生じます。

最後に、神に属している人が知っておくべき実践しなければなら態度について本文を中心に説明します。

本文に記録されることを**「子たちよ。あなたがたは神から出た者であって、彼らにうち勝ったのである。あなたがたのうちにいますのは、世にある者よりも大いなる者なのである。**
彼らは世から出たものである。だから、彼らは世のことを語り、世も彼らの言うことを聞くのである。（ヨハネ第１の 4：4～6）しました。
第一は、神に属している人は、サタンを勝ちます。
「また、わたしたちは神から出た者であり、全世界は悪しき者の配下にあることを、知っている。、「（ヨハネ第１の 5:19）と言いました。ここで邪悪な者だというのは悪魔を意味します。サタンの目的は、盗み、殺し、滅ぼすことです。サタンは人の目には見えないが、権威と能力を持っています。多くの子分があり、組織的に活動して執拗ます。サタンは邪悪で強力な敵であり、敵です。人よりもはるかに多くの知恵と知識と能力を持った存在です。人の力では、サタンに勝つことができません。しかし、神に属している人は、サタンに勝ち。神に属する人々の中には、神がおられて、私たちの中におられる神がサタンより権能があるからです。　**「そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼はあなたがたから逃げ去るであろう。」（ヤコブ 4：7）**しました。患難と迫害と試験で攻撃するサタンに敵対してください。このように命令してください。　「私は神に属し。神が私の中おられる。私を害するサタンよ、退け」
第二は、神に属している人は、この世の言葉は排斥して、使徒たちの言葉を聞きます。
この世の言葉とは、聖書に記録された真理の言葉に反する言葉を意味します。聖書に反する教理や神学思想に耳を傾ける人は神に属している人がありません。異端の言葉に耳を傾ける人は神に属している人がありません。本文に「私たちは、神の中にあったので、神を知っている者は、私たちの話を聞いて神に属しない者たちの言うことを聞かない真理の霊と迷いの霊をこれで知ります。ここで私たちというのは使徒を意味します。使徒たちが言った言葉が記録された本が聖書です。自分が真理の霊すなわち聖霊の導きを受けているのか、迷いの霊サタンの影響の下かどうかは、聖書どおり教える言葉を聞くでしょうではないかにより分別するとしました

イエス・キリストだけが救い主という信念を持ったら「アーメン」してください。聖書に反する言葉は容赦しなくて排撃し、聖書に記録された真理の言葉を聞くのを楽しくとするなら「アーメン」してください。皆さんは神に属している人です。神に属する皆さんはイエス・キリストの中にあります。ですから、皆さんは強く大胆な心で行われ、悪魔に向かって敵対してください。